

出生数、死亡数、婚姻・離婚件数等の前年比較（福岡県）

	実 数			率 1)		平均発生間隔	
	平成29年	平成28年	対前年増減	平成29年	平成28年	平成29年	平成28年
						時 分 秒	時 分 秒
出 生	43,438	44,033	-595	8.6	8.7	12' 06"	11' 56"
男	22,138	22,766	-628	9.3	9.5	23' 45"	23' 05"
女	21,300	21,267	33	8.0	8.0	24' 41"	24' 43"
死 亡	52,530	51,006	1,524	10.4	10.1	10' 00"	10' 18"
男	26,332	25,727	605	11.0	10.8	19' 58"	20' 26"
女	26,198	25,279	919	9.8	9.5	20' 04"	20' 48"
(再掲) 乳児死亡	78	89	-11	1.8	2.0	112 : 18' 28"	98 : 25' 37"
新生児死亡	39	30	9	0.9	0.7	224 : 36' 55"	292 : 00' 00"
自 然 増 減	-9,092	-6,973	-2,119	-1.8	-1.4		
死 産	1,073	1,018	55	24.1	22.6	8 : 09' 50"	8 : 36' 18"
自然死産	470	450	20	10.7	10.1	18 : 38' 18"	19 : 27' 60"
人工死産	603	568	35	13.7	12.7	14 : 31' 39"	15 : 25' 21"
周産期死亡	163	149	14	3.7	3.4	53 : 44' 32"	58 : 47' 31"
妊娠満22週以後の死産	134	123	11	3.1	2.8	65 : 22' 23"	71 : 13' 10"
早期新生児死亡	29	26	3	0.7	0.6	302 : 04' 08"	336 : 55' 23"
婚 姻	25,887	26,567	-680	5.1	5.3	20' 18"	19' 47"
離 婚	9,606	9,772	-166	1.9	1.93	54' 43"	53' 47"

	平成29年	平成28年
合計特殊出生率2)	1.51	1.50
年齢調整死亡率3) 男	4.8	4.9
女	2.5	2.5

- 注1) 出生・死亡・自然増加・婚姻・離婚率は人口千対、乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産（出生＋死産）千対、周産期死亡・妊娠満22週以後の死産率は出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対である。
- 2) 合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。
- 3) 年齢調整死亡率（人口千対）は、人口構成の異なる集団間での死亡率を比較するために、年齢階級別死亡率を一定の基準人口（昭和60年モデル人口）にあてはめて算出した指標である。